



創刊号 | No. 00001  
 平成25年11月04日(月・祝)  
 発行 書肆べう  
 ながしるぼんり

## マンボウ。

マンボウの話をしよう  
 と思ったのだけれど  
 も、マンボウを調べた

Wikipedia の話のほうが重要  
 かもしれない。ウィキペディア、  
 とカタカナで表記はする  
 のだが、アレ本当はキキペチ  
 アではないかと前から思っ  
 ておる。 Wiki-pe-di-a だか  
 らである。"wi" ゆえの「ゐ」  
 である。因幡のゐも "Tewi-  
 Inaba" の時代である。どんな  
 時代だ！

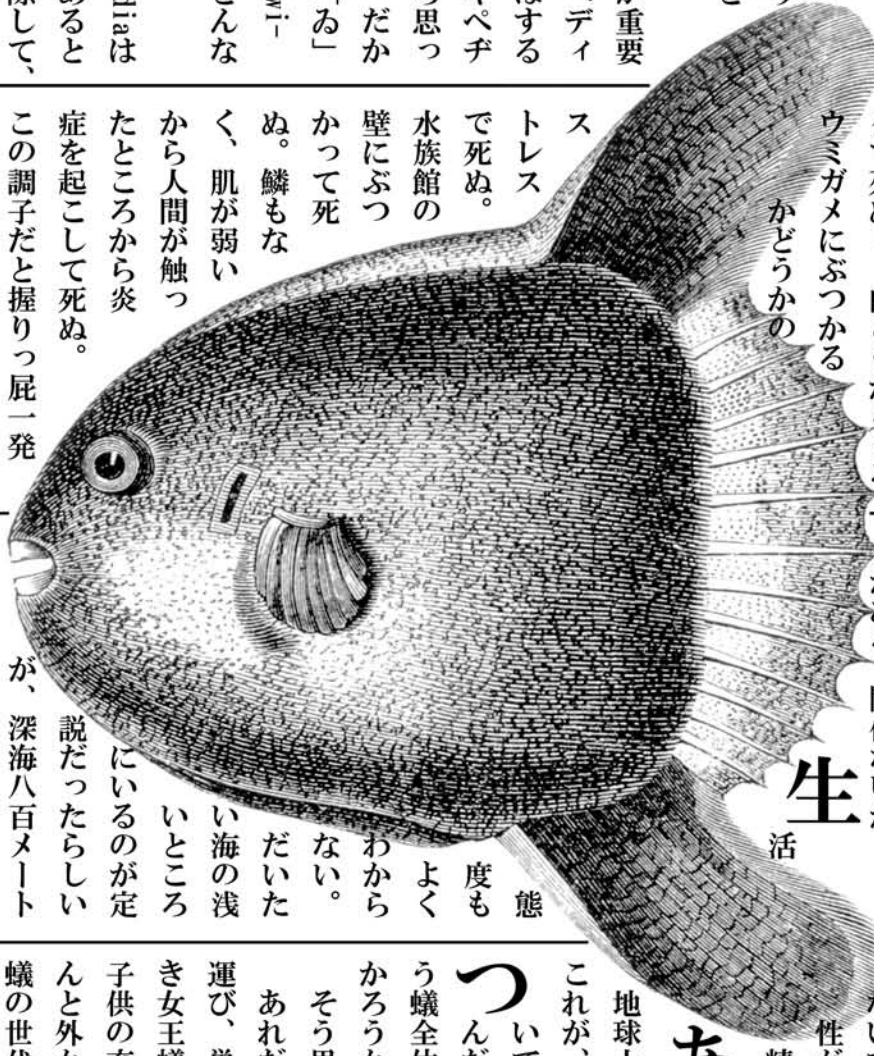
と「ゐきべぢあ」であると  
 断じて疑わぬ。創刊に際して、  
 まあだいたいそんなノリでや  
 っていけますよ、という好例  
 があったので書いてみた。  
 で、いよいよ本格的にマン  
 ボウの話をする。アレほど生

きていてよくわからない生き  
 物もない。すぐ死ぬのである。  
 寄生虫がいっぱい取りついて  
 いて死ぬし、寄生虫を払おう  
 と海から飛び出して体を海面  
 に打ち付けるんだけどシヨツ  
 クで死ぬし、向こうからくる  
 ウミガメにぶつかる

の卵のうちひとつふたつが、  
 運良く三メートルくらいにま  
 で成長する。昔、江ノ島の水  
 族館でホルマリン漬けを見た  
 ことがある。新宿西口のまさ  
 みやで腸を酢味噌で食べたこ  
 とがある。関係ないか。

というオチで終わろうもんで  
 あるが、**マンボウ**、まだ精子じ  
 やね？ などと直感で囁くの  
 である。三億個生まれて、運  
 よく生を全うできるのが数体  
 ほら、もうこいつら精子じゃ  
 ないですか。これだけ関連  
 性があるのだから、もう  
 精子としか思えないっ。

あ とはその、大きく  
 なったマンボウが  
 地球上の何に受精するのか。  
 これが、大きな問題である。  
 ついでだから蟻の話もする  
 んだけど、あれ、巣に集  
 る蟻全体で一匹の生物じゃな  
 かるうか。  
 そう思ったことはないかい。  
 あれだけ列を作って食物を  
 運び、巣の中にブレインらし  
 き女王蟻がいて、子供を生む  
 子供の育成機関もある。ちゃ  
 んと外から栄養を取り入れて、  
 蟻の世代交代に応じてどんど  
 んと子供が生まれていく。そ  
 も、蟻の一匹一匹に人格とい  
 うか蟻格というか、パーソナ  
 リティはあるんじゃないか。  
 これもまた「蟻の一族」とい



かどうかの

## 生

活

## あ

な

## つ

い

## そ

う

## あ

れ

だ

け

ストレス  
 で死ぬ。  
 水族館の  
 壁にぶつ  
 かって死  
 ぬ。鱗もな  
 く、肌が弱い  
 から人間が触っ  
 たところから炎  
 症を起こして死ぬ。  
 この調子だと握りつ屁一発  
 で死にそうである。ハムスタ  
 ーならともかく、マンボウな  
 ら死にかねない。

い海の浅  
 いところ  
 にいるのが定  
 説だったらしい  
 が、深海八百メー  
 ルにも忽然と現れるようであ  
 る。これもまた、法則性のわ  
 からない動きをするらしい。

こ  
 こまで書くと「自然界に  
 は謎がいっぱいだね★」

禁酒 酒さらいひになる法  
 苦勞の種の大酒呑み  
 も人知れず容易に禁  
 酒の出来る事請合  
 詳細の説明書無代進呈  
 東京 京橋 北橋 町 町 町  
 キンセン 商會

べう式「アタリ」は、  
 書肆べうの発行する冗句と与太話のフ  
 リーペーパーです。出来れば各自でPDF  
 をダウンロードし、プリンターなどを駆  
 使してお楽しみください。A4版です。  
 御連絡はbanric@gmail.com (ながしる) まで。  
 書肆べう : http://bew.fc2web.com/



娘なじみの  
**ラクトゲン**  
 味の旨味と濃厚なコクが、  
 子供から大人まで、  
 家族みんなで楽しむ  
 最高のデザートです。  
 賞状ももらえるんです！  
 賞状ももらえるんです！  
 賞状ももらえるんです！

素敵に  
**どせう養殖講義録**  
 養殖は儲けの宝庫です。  
 初心者から上級者まで、  
 養殖のノウハウを  
 徹底解説します。  
 送料無料で郵送中。  
 送料無料で郵送中。  
 送料無料で郵送中。

三三子  
 たお前も帰って来い 哲を  
 世界の有名な「三三子」の標榜寫真にして優秀なるもの  
 澤山あり。世間一般の珍畫等と同じ一視する勿れ。  
 ●見本一枚送料共参拾錢(十錢切手三枚  
 東京市本郷區分府七三  
 電話東京五七五九七番  
 ●天津 木堂

うシステムを維持するためには、蟻たちは生まれ死に、本当にパーソナリティがあるのは全体としての「蟻の巣」なんじゃないだろうか。

**と** いうようなことは、きっと過去に誰かが考えて、いろいろやってるんだろなあ。もしその関連の事象をご存じの方がいたら一報くださってもいいし、「馬鹿だなあ」と失笑しておしまいで構いません。まあ詮無い話です。

**天** 野祐吉さん亡くなったわ子一。もう、当紙先代の「五蘊冗句」から表面にあるみたいな古い広告を貼り付けてるのは常套手段としていますが、そもそもこの手の古い広告に興味をもつようになったのは、高校の時に『嘘八百！』シリーズ（文春文庫ビジュアル版）を読んだからで、『嘘八百！』が、天野祐吉さんが居なかったらアタシや大で宮武外骨をテーマに卒論を書くこともなかったし、その卒論で「某像」の評論部門で二次選考まで残ることもな

かったろうし、調子に乗ってこっちで仕事することもなかったろうし、で、本誌が創刊されることもなかったことです。直系のルーツがなくなってシヨックを受けて追った。

**そ** ういえば、アタシが自分の卒論を「群某」新人賞の評論部門に出した翌年から「卒論をそのまま投稿するの禁止！」って明言されとったが、アタシのせいとか！ というのは自意識過剰であろう。一の酉いてきた

**と** いうわけで、本号が初お目見えする文学フリマ前日十一月三日、浅草入谷の驚社社の一の酉に行ってきた。

**日** 比谷線の入谷駅より歩くこと五分強、



行列と行列を喜んでいとは思えないファミリーマート

なんだこの行列は。

行列の先はどこまでか見えず、行列の尻はしばらく往くとあつた。どの位待つのかは判らないが、先が見えないという時点でかなりやる気無くしておる。もう、記事とか適当でいいから帰ろうよう、などと口に出さず記事に書き、浅草方面に這っていると、エライ数の出店屋台が現れる。



津々浦々から集結し巣を張る出店のみなさんと客の波

あれ、もしかしてこれって、順路の逆から入ったらイケんじゃないかね？ というわけで参拝帰りの人の波を逆行する。なあに、誰かに止められたらすぐすこと帰ればいいだけの話である。

結局、長い長い夜店を経て、神社の境内、熊手売り場にはするりと入れてしまった。拍子抜けしつつ熊手を見て歩く。と先ほどの行列があつた。つ



行列のすごさに疲労を隠せない驚神社の中の人 (憶測)

まりは本殿に参拝する人の列だったのである。いやあこれ、熊手とか酒場屋台目当てのお客さんも我慢して並んでるんじゃないかしら。警察の警備はしっかりとそうだったが、その辺のアナウンスは一切切れてなかったし。がしかし、あんまり「ケツから入れるぞー」と喧伝してしまっても大混乱を招きそうで、あんまりよろしくないのかもしれない。読んだ人じゃ薦めとく。



→著名人の購入した巨大熊手が飾られていた。石原慎太郎衆議院議員を筆頭に石原ファミリー、他には和泉元彌、林家三平などの名前も見える。



→帰り道、ついでに浅草寺に寄る。なんと雷門が修理中とのこと。同サイズのスクリーンが！これもまたレアな風景。

今回のおしらせ

・文学フリマに合わせてながしるぼり作品集12、14が新発売となりました。会場で8ページ1冊100円で頒布の他、希望があれば通信販売もいたします。詳細はお問い合わせください。

作品集 No.12

「異国ちよーちよII」

作品集 No.13

「鬱くしいにつぼん」

作品集 No.14

「珍休+a」



では、また次回。